

# まちの話題



## 宮城県南三陸町長の講演会



10月28日、大口ふれあいセンターで開催された伊佐市社会福祉大会にて、南三陸町長・佐藤仁氏の講演会が開かれました。

東日本大震災で自身も被災した佐藤町長は、体験談を交えて震災から学んだ人づくりの大切さなどについて話され、「民間の力なしで復興はできない。他人事と考えず、防災意識をもって近所でコミュニケーションをとることが大切」と呼びかけました。

## 懐かしの屋台村で賑やかな夜



10月27日、伊佐市商工会前で昭和屋台村が開催されました。

赤ちょうちんを下げた屋台11店には、おでんやラーメン、魚介料理などの絶品グルメが並びました。

カラオケや踊り、楽器演奏などのステージショーと昭和写真展も大いに盛り上がり、来場者は懐かしい昭和の雰囲気を楽しんでいました。

## おぎゃー献金発祥の地でコンサート

10月14日、市制10周年を記念して伊佐市文化会館でおぎゃー献金合奏団コンサートが初開催されました。

保科洋氏による指揮のもと、総勢60人のフルオーケストラで童謡や交響組曲「シェヘラザード」などが演奏され、保科康子氏、難波由子氏、守屋桂樹氏による声楽が披露されました。なじみのある童謡や美しい音色・歌声に親子で訪れた皆さんも楽しんで聴き入っていました。

また、会場ロビーでは募金活動が行われ、集まった100,733円は「日母おぎゃー献金基金」に献金されました。



## 農業クラブ全国大会 平板測量競技会



10月24日から鹿児島県内6市町で日本学校農業クラブ全国大会が開催されました。県では57年ぶりの開催となり、今回伊佐市では「平板測量競技会」が陸上競技場・文化会館で開催されました。

競技は3人1組で行い、三脚に平板を乗せ、コンパス・巻き尺等を用いてグラウンドに定められた範囲の面積を求めるものです。

県代表として初出場した伊佐農林高校農林技術科2年の高橋克海さん、亀園健斗さん、岩元流唯さんは、屋外の作業で測量結果を声にだして確認し、真剣な面持ちで手際よく作業を行っていました。

## 身近な偉人について知ろう



11月1日、羽月小学校4年生が鹿児島県出張セミナーを受け、川内川の治水工事を成し遂げた伊佐の偉人「堀之内良眼房」について学びました。

良眼房は薩摩藩におさめる年貢米を舟で宮之城（さつま町）まで運ぶため、岩や段差の多い川内川の治水工事を成し遂げた人物です。

講師の竹尾祐輝氏（県庁農政部農地整備課）は、手書きの絵を見せながら、工事の方法を分かりやすく説明。児童は「すごく苦勞して完成させたことが分かった」と話し、身近な偉人について知るいい機会となりました。

## 先輩からのメッセージ



11月7日、山野小学校で森教育長の講演会が行われました。

自身のふるさとしてある種子島での生活やブラジル・アメリカに赴任したときのエピソード、また、山野小学校の校長だった際に感じた学校と児童のいいところなどを紹介。森教育長は「みんなの素直なところや感性が素晴らしい。これからも長所を大切に、人のために頑張る人になってください」と話しました。

## コスモスに囲まれて 穏やかなひととき



10月13日、大口建設業協同組合が重留多目的広場で土木フェスタ・花公園コスモス祭りを開催しました。

会場ではピザ・新米おにぎり・豚汁のふるまいや新米つかみ取り、10機以上の重機試乗体験が行われました。

来場者は、見ごろを迎えたコスモスを眺めながら食事を楽しみ、子どもたちはワクワクしながらさまざまな形の重機に乗り込み、笑顔満開でした。



## 見どころいっぱい！ 秋の大収穫祭



秋の恒例イベント「伊佐ふるさとまつり」が11月10日・11日に菱刈農村公園で開催されました。

今年も特産品や体験コーナーなどの露店が立ち並び、歌や踊りなどのステージショーも行われました。また、会場の一角では子牛のふれあいコーナーが初めて設置されたり、市制10周年で牛の丸焼きが復活するなど、多くの来場者で賑わっていました。

同時開催でグラウンドゴルフ・弓道・ソフトボール・バレーボールのスポーツ大会も行われ、大盛況のうちに終了しました。

## 火の用心お願いします！



秋の火災予防運動にあわせ、11月9日に大口ふれあいセンター前で防火セレモニーが開かれました。

市内の幼稚園・保育園児による幼年消防クラブが集まり、大口保育園児の集団演技と湯之尾保育園児の防火の誓いが行われ、最後は子どもたちみんなで一斉に風船を飛ばしました。セレモニー後は女性消防団を先頭に、市内各スーパーまで防火パレードが行われ、店頭でチラシやティッシュを配って、防火を呼びかけました。

## 心温まる星空コンサート



11月10日、南永小学校で毎年恒例の「星空コンサート&観察会」が開催されました。

今回は、チームちむどんとmi-noによる迫力のステージや、南永小学校児童による「ドレミの歌」「ラヴァーズ・コンチェルト」などの心温まる歌と演奏が披露されました。

コンサート終了後には、左近充円氏による星空観察会が行われ、大勢の親子が参加しました。小学校の天体ドームで火星を観察した皆さんは、「すごい！」と歓声をあげ、見入っていました。

## 干し柿のプレゼント



11月16日、羽月西小学校で干し柿作りが行われました。全校児童21人とJA女性部・地域の方々など合わせて約60人が参加。JA女性部・校区コミュニティの皆さんが伊佐市内から集めた約2,000個の渋柿をひとつひとつ手作業で皮をむき、熱湯消毒をして渡り廊下に吊るしました。

この干し柿はクリスマス前に子どもたちが書いたメッセージとともに宮城県南三陸町に送り、高齢者の皆さんに届けられます。

毎年、南三陸町からお礼のハガキが届くとのことで、児童たちは「早く復興してほしい。いつか南三陸町に行ってみたい」と笑顔で話しました。

## 伊佐湧水消防組合野球部が日本一に！

10月19日から奈良県で行われた高松宮賜杯第62回全日本軟式野球大会（1部）において、伊佐湧水消防組合の野球部が見事、県勢初の全国優勝を果たしました。

全国の支部大会・ブロック大会を勝ち抜いた32チームがトーナメントで戦い、消防野球部は初戦から4試合を先制して勝利。決勝は大分サニクレーン（大分県）と対戦し、6回に先制点を奪われるも7・8回に1点ずつ取り逆転勝利しました。

24日には野球部員10人が市長へ報告に訪れました。大榎田純監督は「初戦突破が目標だったが、まさか優勝できるなんて。職場の協力もあり、フルレギュラーで出場できたことがよかった」と優勝の喜びを語りました。

また、最優秀選手賞に尾上大樹投手、優秀選手賞に宮田隆太内野手が選ばれました。



## おめでとうございます

### 緑化優良工場等九州経済産業局長表彰

工場緑化の推進と周辺地域の生活環境の向上に貢献された功績が認められ、表彰されました。



大口酒造(株)第二蒸溜所

### 県知事 感謝状

長年にわたり薬物乱用撲滅運動に積極的に取り組み、薬物乱用対策の推進に貢献された功績が認められ、県知事から感謝状が贈られました。



伊佐地区防犯協会

### 日本PTA九州ブロック 研究大会団体表彰

組織運営にすぐれ、児童の健全な育成を図るため充実した活動を続けられた功績が認められ、表彰されました。南永小学校は他校児童の転入学を受け入れている特認校です。



伊佐市立南永小学校PTA

### あしたのまち・くらしづくり活動賞

創意と熱意を持って豊かなまち・くらしづくりに尽力され、成果を挙げられた功績が認められ、表彰されました。



山野を元気にする会